

ぜんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちようさ ねん
全国学力・学習状況調査について(2022年)

4月19日に実施し、その後、各校採点を行い、分析後以降に授業改善を図ってきました。さらに文部科学省から送られてきました詳細なデータと合わせて、成果や課題等について報告させていただきます。

それぞれの平均正答率(%)は、次の通りです。

	松江小学校	三重県	全国	全国との差異
国語	69	65	65.6	+3.4
算数	65	62	63.2	+1.8
理科	69	63	63.3	+5.7

【国語】についての分析

〈成果〉

①問題番号1ー

『【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する』問題

本校正答率92.9% 全国正答率85.5%

出題趣旨「話し言葉と書き言葉との違いを理解する」

◎同じ音で異なる意味をもつ言葉の学習では、国語辞典を適切に使い、それぞれの言葉の意味を理解して説明する活動を行ってきた。

◎自分で文章を書く際に、文の中で使い分ける経験を重ねてきた。

②問題番号2二

『物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】のAに入る内容を書く』問題

本校正答率73.2% 全国正答率68.3%

出題趣旨「人物像や物語の全体像を具体的に想像することができる」

◎文学的文章の学習では、複数の叙述をもとに、登場人物の気持ちや相互関係を捉え、物語全体から伝わってくることを考える学習をしてきた。

◎日頃から自分が考えたことを説明したり、他の児童の意見を聞いて考えを深めたりする活動を行ってきた。

〈課題〉

①問題番号1四

『「ごみ拾い」か「花植え」のどちらかを選んで、でどのように話すかを書く』問題

本校正答率37.5% 全国正答率47.7%

本校無回答なし

四 岡さんは、「話し合いの様子の一部」の [] で、「[]み拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで話そうとしています。あなたが岡さんなら、どのように話しますか。その内容を次の条件に合わせて書きましょう。

(条件)

- 「[]み拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、その問題点についての解決方法を考えて書くこと。
- 「話し合いの様子の一部」から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 書き出しの言葉に続けて、五十文字以上、八十文字以内にとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は、字数にはふくまない。

※ 生の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※ の印から書きましょう。どちらかで行を変えなくて、続けて書きましょう。

み	な	さ	ん	の	ア	イ	デ	ア	や	(メモ)	か	ら	取	り	組	み	や	す	い	と	い	う	理	由	で	私	は

しゅつだいいしゅし たが たちば いと めいかく けいかくてき
出題趣旨「互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」

じょうけん ひろ はなう えら ほんぶんちゅう
○条件「ごみ拾い」か「花植え」のどちらかを選び、本文中の言葉や文を取り上げて書くことはできているが、選んだアイデアの問題点に対する解決方法がかけていない児童が多かった。

じゅぎょう なか たちば めいかく こんきよ しめ
○これまでも授業の中で、立場を明確にして根拠を示しながら自分の考えをまとめる活動を行ってきているが、さらに取り組む必要がある。

ふくすう じょうけん あ じぶん かんが ほうほう
○複数の条件に合うように自分の考えをまとめる方法について、丁寧に指導していく必要がある。

②問題番号3二

つた あ ようす いちぶ もと ぶんしょう か もんだい
『【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く』問題

ほんこうせいとうりつ ぜんこくせいとうりつ
本校正答率 39.3% 全国正答率 37.7%

ぜんこく たか ほんこうせいとうりつ ひく
※全国より高いが、本校正答率が低い

ほんこうわかいとうりつ ぜんこくわかいとうりつ
本校無回答率 1.8% 全国無回答率 14.5%

しゅつだいいしゅし ぶんしょう たい かんそう いけん つた あ じぶん ぶんしょう
出題趣旨「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける」

もんだい ふくすう じょうけん あ ほうほう ていちゃく
○この問題からも複数の条件に合うようにまとめる方法が定着していないと思われるため、さらに指導していく必要がある。

がくしゅう じぶん か ぶんしょう よ あ じぶん
○ペア学習で自分の書いた文章を読み合い、よいところを伝え合う活動は行っているが、さらに伝え合ったことをもとに自分の文章のよさを振り返り、それを書く活動はあまり経験していないため、その活動に取り組む必要がある。

(問い)

- 「文章2」のよさを書くこと。
- 「文章2」から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 六十文字以上、百字以内にとめて書くこと。

※ 生の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※ の印から書きましょう。どちらかで行を変えなくて、続けて書きましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

さんすう ぶんせき
【算数】についての分析

せいか
〈成果〉

もんだいばんごう
①問題番号2(2)

かじゅう ふく の もの りょう かじゅう りょう か もんだい
『果汁が40%含まれている飲み物の量が1000mLのときの、果汁の量を書く』問題

ほんこうせいとうりつ ぜんこくせいとうりつ
本校正答率 75.0% 全国正答率 64.6%

しゅつだいいしゅし ひやくぶんりつ あらわ わりあい きじゅんりょう ひかくりょう もと
出題趣旨「百分率で表された割合と基準量から、比較量を求めることができる」

く かえ けいさんもんだい と くわ ず しき もち きじゅんりょう ひかくりょう かんけい
◎繰り返し計算問題を解いてきたことに加え、図や式などを用いて基準量と比較量の関係を表す活動を重ねてきたことで求め方が定着している。

もんだいばんごう
②問題番号3(1)

ひょう らん はい すう もと しき こた か もんだい
『表のしりどりの欄に入る数を求める式と答えを書く』問題

ほんこうせいとうりつ ぜんこくせいとうりつ
本校正答率 80.4% 全国正答率 75.3%

しゅつだいいしゅし ひょう い み り かい ぜんたい ぶぶん かんけい ちやくもく こうもく あ すう もと
出題趣旨「表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求めるこ

とができる」

ひょう すうじ あらわ い み ていねい よ と り かい もくてき おう すうりょう かんけいしき あらわ
 ◎ **表や数字の表す意味を丁寧に読み取り、理解しながら目的に応じて数量の関係式に表す**
経験をし、それが定着している。

**かだい
 〈課題〉**

①問題番号2(3)

『果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、

果汁の割合について正しいものを選ぶ』問題

ほんこうせいとうりつ ぜんこくせいとうりつ
本校正答率 21.4% 全国正答率 21.4%

※全国と同じだが、正答率が低い

ほんこうむかいとう
本校無回答なし

しゅつだいいしゅし しめ すうりょう か
出題趣旨「示された場面のように、数量が変わっても
割合は変わらないことを理解している」

◎果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたとき、
 同様に果汁の割合も半分量になると回答した児童が

72.7%と多かった。

◎割合についての基本的な考え方・求め方は身につけているが、基準となる数量が変わっても
 割合は変わらないという考え方が定着していなかった。

◎日常の具体的な場面に対応させながら理解できるように指導する必要がある。

②問題番号4(1)

『示されたプログラムについて、正三角形をかくことが

できる正しいプログラムを書き直す』問題

ほんこうせいとうりつ ぜんこくせいとうりつ
本校正答率 39.3% 全国正答率 48.8%

ほんこうむかいとう
本校無回答なし

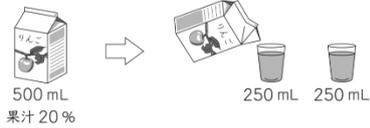
しゅつだいいしゅし せいさんかっけい い み せいしつ もと かいてん おお
出題趣旨「正三角形の意味や性質を基に、回転の大
きさとしての角の大きさに着目し、正三角形
の構成の仕方について考察し、記述できる」

◎正三角形の角の大きさには着目できているが、回転
 する向き(右)や回転する角の大きさ(60°)と誤答す
 る児童が多かった。

◎正三角形の意味や性質は理解しているものの、プロ
 グラムで目的とする図形の書き方を考える経験が少
 ない。

◎プログラミング学習で、示された図形を正確に作図
 できるようなプログラミングの機会を設けていく必要がある。

(3) りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500 mLあります。
 この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250 mLになります。



250 mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。

250 mLは、500 mLの $\frac{1}{2}$ の量です。
 このとき、

上のアにあてはまる文を、下の 1 から 3 までの中から1つ選んで、
 その番号を書きましょう。

- 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
- 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
- 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

はなごさんは、下のかこうとした正三角形をかくことができませんでした。



そこで、つくったプログラムを見直すことにしました。

つくったプログラム

```

    ① 5 cmの直線を引く。
    ↓
    ② 左に60°回転する。
    ↓
    ③ 5 cmの直線を引く。
    ↓
    ④ 左に60°回転する。
    ↓
    ⑤ 5 cmの直線を引く。
    
```

5 cmの直線を引く。
 左に60°回転する。
 2種類の命令のうち、
 どちらかの命令を直すど
 かこうとした正三角形が
 できますね。

かこうとした正三角形をかくには、どちらの命令を直すよりですか。
 下のアとイから選んで、その記号を書きましょう。また、その選ん
 だ命令を、言葉と数を使って、正しい命令に書き直しましょう。

- ア
 イ

【理科】についての分析

〈成果〉

①問題番号1(3)

『昆虫の体のつくりの特徴を基に、ナナホシテントウが昆虫であるかどうかを説明するための視点を選ぶ』問題

本校正答率 85.7% 全国正答率 73.1%

出題趣旨「昆虫の体のつくりを理解している」

◎授業で、複数の昆虫の体のつくりについて繰り返し観察を行ってきた。

◎昆虫の体のつくりについて、他者に説明する活動を取り入れたことで理解が深まった。

②問題番号4(1)

『冬の天気と気温の変化を基に、問題に対するまとめを選ぶ』問題

本校正答率 89.3% 全国正答率 82.3%

出題趣旨「観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる」

◎授業の中で、観察・実験した結果を分析するとともに、既習の内容や生活経験と関連付けて、自分の考えをもつという経験を積んできている。

〈課題〉

①問題番号1(2)

『自分の観察の記録と新たに追加された他者の観察記録を基に、問題に対するまとめを見直して書く』問題

本校正答率 66.1% 全国正答率 67.5%

本校無回答率 1.8% 全国無回答率 5.0%

出題趣旨「自分で行った観察で収集した情報と追加された情報を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもち、その内容を記述できる」

○問題の意味を捉えるのに時間がかかったと考えられる。

○記述に必要な言葉が一部抜けている誤答が多かった。

○自分が書いた文章を見直し、示された条件をすべて記述しているか確認するよう指導していく必要がある。

ひろしさんは、記録を整理したものをもとに、【問題】「ナナホシテントウの育ち方は、どのような順なのだろうか。」に対するまとめを書きました。



【問題に対するまとめ】

ナナホシテントウの育ち方は、たまご、幼虫、成虫の順である。

しかし、同じナナホシテントウを観察していたあきらは、〈ひろしさんが記録を整理したもの〉がじゅうぶんではないことに気づきました。

6月4日も観察しているので、この記録も参考にしてみよう。



あきらさん

〈あきらさんの記録〉



(2) 〈ひろしさんが記録を整理したもの〉に、〈あきらさんの記録〉を加えます。ふさわしいまとめになるように、上のひろしさんの【問題に対するまとめ】を書き直しましょう。

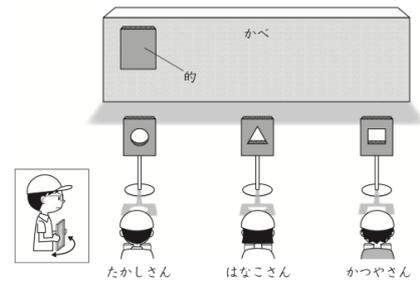
②問題番号3(1)

『光の性質を基に、鏡を操作して、指定した的に反射させた日光を当てることができる人を選ぶ』問題

本校正答率 28.6% 全国正答率 27.8% ※全国より高いが、本校正答率が低い

本校無回答なし

たかしさんたちは、晴れた日に科学クラブで、同じ大きさの鏡を使い、日光をはね返して、的をあてゲームをしました。



上の図のように、3人とかべの間に、それぞれ、円形、三角形、四角形に切りぬいた、鏡と同じ大きさの段ボールの板を置きました。

(1) 3人が上の図の位置で鏡の向きを変え、それぞれが日光をはね返して、3つの段ボールの板にあてたときに、かべの左にある的に、三角形の光をあてることのできるのはだれですか。下の 1 から 4 までのの中から 1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 たかしさん
- 2 はなごさん
- 3 かつやさん
- 4 全員

しゅつだいいしゅし にっこう ちよくん りかい
出題趣旨「日光は直進することを理解している」

さんかっけい あな まえ た えら
○三角形の穴の前に立っているはなごさんを選んだ
じどう おお
児童が多かった。

もんだいぶん ただ りかい じっさい ぼめん
○問題文を正しく理解し、実際の場面をイメージして
かいどう
解答できていない。

しゅうとく ちしき せいかつ い
○習得した知識を生活などに生かすことができるよ
うにすることを意識した指導をしていく必要がある。

じどうしつもんし あ
【児童質問紙】より「当てはまる+どちらかといえ、当てはまる」の合計

ぜんこくへいきん いじょうたか こうもく
全国平均より5ポイント以上高い項目

ひと こま すず たす
◎「人が困っているときには、進んで助けていますか」

ほんこう ぜんこく
本校 94.6% 全国 88.9%

じぶん ちが いけん かんが たの おも
◎「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」

ほんこう ぜんこく
本校 83.9% 全国 73.5%

がっこう じゅぎょうじかん いが い ふだん げつようび きんようび にち あ じかん どりょ
◎「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか
(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」(10分以上)

ほんこう ぜんこく
本校 80.5% 全国 73.7%

います ちいき ぎょうじ さんか
◎「今住んでいる地域の行事に参加していますか」

ほんこう ぜんこく
本校 67.8% 全国 52.7%

ちいき しゃかい なに かんが
◎「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」

ほんこう ぜんこく
本校 57.2% 全国 51.3%

ねんせい う じゅぎょう きき ていどしやう まいにち
◎「5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」(ほぼ毎日)

ほんこう ぜんこく
本校 58.9% 全国 26.7%

がっこう じゅぎょうちゆう じぶん しら ぼめん きき ていどつか
◎「学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか
(インターネット検索など)」(週1回以上)

ほんこう ぜんこく
本校 87.5% 全国 76.1%

がっこう がっきゅう ともだち いけん こうかん ぼめん きき ていどつか
◎「学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか」(週1回以上)

ほんこう ぜんこく
本校 85.7% 全国 49.4%

がっこう じぶん かんが はつびやう ぼめん きき ていどつか
◎「学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか」(週1回以上)

ほんこう ぜんこく
本校 73.2% 全国 45.2%

ふだん げつようび きんようび にち あ じかん
◎「普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT
機器を、勉強のために使っていますか」(30分以上)

ほんこう ぜんこく
本校 85.8% 全国 73.8%

◎「5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表しましたか」

本校 78.6% 全国 65.4%

◎「5年生までに受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」

本校 85.8% 全国 77.3%

◎「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」

本校 91.1% 全国 80.1%

◎「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」

本校 85.7% 全国 80.0%

◎「算数の授業の内容はよくわかりますか」

本校 87.5% 全国 81.2%

◎「算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」

本校 92.8% 全国 80.4%

◎「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないか考えますか」

本校 82.1% 全国 76.8%

◎「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか」

本校 91.0% 全国 85.7%

◎「今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。」

1. 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した

本校 92.9% 全国 78.0%

◎「解答時間は十分でしたか(国語)」

本校 96.8% 全国 66.0%

◎「今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。」

1. 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した

本校 94.6% 全国 82.8%

◎「今回の理科の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。」

1. 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。

本校 91.1% 全国 80.6%

全国平均より下回った項目の中から

◎「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」

本校 62.5% 全国 71.5%

◎「自分には、よいところがあると思いますか」

本校 73.2% 全国 79.3%

◎「理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか」

本校 57.1% 全国 67.9%